

講師プロフィール

氏名	野見山 茂
所属団体	(株)CJCマーケティング さが・こども未来応援プロジェクト実行委員会 (公財)佐賀未来創造基金 さが市民活動サポートセンター 佐賀県県民協働課 地域おこし協力隊 佐賀災害支援プラットフォーム【SPF】
活動	CSOご縁結び(法人営業など)、各団体への支援

さか・こども
未来応援
プロジェクト



SAGA CODOMO MIRAI SUPPORT PROJECT

どんな境遇の子ども達も見捨てない

「子どもの貧困」って？

- 貧困には絶対的貧困と相対的貧困の2種類がある
- 絶対的貧困とは人間として最低限の生活を営むことができない状態のこと
- 相対的貧困とは国民の年間所得の中央値の50%に満たない所得水準の人々のこと



貧困には絶対的貧困と相対的貧困の2種類あります。

絶対的貧困とは、着るものがない、食べるものがなく、住む場所がないといった、衣・食・住において充実感を欠き、人間として最低限の生活を営むことができない状態のことを言います。

対して相対的貧困とは、国民の年間所得の中央値の50%に満たない所得水準の人々のことを指します。

「子どもの貧困」って？

- 日本の相対的貧困率は15.6%となり、7人に1人が貧困状態
- 相対的貧困率の15.6%のうちの半数がひとり親世帯である
- 一般的な水準の家庭よりも貧困家庭の子どもの方が学力が低い傾向がある

厚生労働省が発表した「平成28年国民生活基礎調査」によると、日本の相対的貧困率は15.6%となり、7人に1人が貧困状態にあると言われています。

また、相対的貧困率の15.6%のうちの半数がひとり親世帯であることも大きな問題です。

ひとり親の場合、家事と仕事、育児を一人で行わなければなりません。家事や育児の比重が高いほど、生活がより苦しいものとなります。

金銭的な問題だけでなく日々の疲労やストレスが蓄積されていくと身体的・精神的な問題にもつながりかねません。

ひとり親世帯は子どもにも悪影響が出る可能性もあります。

例えば、親はお金を稼がなくてはいけないため深夜まで仕事をし、家に帰れないというケースです。

そうなった場合、子どもは1人で過ごさなくてはいけなくなり、コミュニケーションを取る機会が減ってしまいます。

コミュニケーションは成長過程において重要な要素です。疎かになってしまふと子どもが大人になった時に苦労します。

また、一人では勉強でわからないことがあっても聞くことができず、宿題をする習慣も身に付かないなど学力低下につながる要因が多いのが実状です。

さらに貧困が原因で塾や習い事など、学校以外で学習する機会が少ないことも教育格差につながります。

日本財団が発表したデータによると一般的な水準の家庭よりも貧困家庭の子どもの方が学力が低い傾向があるという結果も出ています。幼少期から差が出始めると、大人になったときにより大きな経済・能力格差になってしまふのです。

「子どもの貧困」って？

- 親が仕事をしていない、またはアルバイトなどの非正規雇用のため給与が少ないなどが貧困の根本的な原因
- ひとり親家庭の増加傾向
- 離婚後、8割の父親が養育費を払っていない

親の収入の問題

親が仕事をしていない、またはアルバイトなどの非正規雇用のため給与が少ないなどが貧困の根本的な原因です。

親が定職に就けるような仕組みを作る必要がありますが、難易度は高いでしょう。

ひとり親家庭の増加

未婚の母や離婚によるひとり親家庭が増え、貧困家庭の多くがひとり親家庭であることは、内閣府が2018年に公表した「国における子どもの貧困対策に取り組みについて」を見てわかる。

内閣府「ひとり親家庭の離婚後の収入」によると、離婚後の養育費を支払っていない父親は8割以上であることがわかり、ひとり親家庭の貧困の原因の一つです。

社会的損失と教育格差

- 子どもの貧困がもたらす社会的損失は、42.9兆円に及ぶと言われている
- 貧困家庭の子どもは一般的な家庭と比べて学習環境が悪く、能力も低くなる傾向にあり社会的損失に直接つながる
- 進学ができないということは非正規雇用や低い給料で働くかざるを得ない

日本財団の調査報告

県内での生の声

- 多重な困難を抱え「孤立」している子どもたちと親
- 「子どもの貧困」の根底にある「関係性の貧困」

- 「給食が唯一の食事である子ども」
- 「遠足や修学旅行などの支払いができなくて参加できない子ども」

- 子どもの貧困の現状は、
 - 「親も子どもも生活に困っていることを知られたくない」
 - 「親が忙しくて『困っている』という声をあげる余裕がない」
- 等の理由から社会からは分かりにくく、そのために親も子も孤立しがちになり、状況はますます複雑に、そして深刻になっています。

- その他にも、
 - 「親が仕事で帰りが遅いため、家に帰りたくない子ども」
 - 「虐待などを受け、それでも、親が好きで苦しんでいる子ども」
- など、支援機関での相談の中には、子どもや親の様々な「SOS」があり、行政やNPO等の支援機関では、声なき声を拾い上げようと、最前線で立ち向かい、精一杯支え続けてくれています。



親の苦悩、、、



- 親の声「自分が病氣にもなることすら許されない」
- ひとり親家庭のお母さんやお父さんたちは、制度の届きにくい生活の狭間で、悩みながら日々懸命に仕事や子育てや家事などを行っています。
- スマイルキッズ代表／ブリッジフォースマイル 佐賀事務局 スタッフで、子ども5人のひとり親家庭である『福島めぐみさん』は言います。

- 「どんな境遇になっても、子どもを見捨てたい親などは絶対にいない。」
- 「子どもに自分の家庭が貧困だとは思わせたくない。」

- 制度の矛盾などに葛藤を抱えながらも、現実での子どもや自分自身の今と未来のために毎日をしっかりと暮らしているのです。

- 学校に入学する時に子どもは言います。
「制服は貰い物でも我慢するけど、バックだけは友達と同じ新品がほしい。」
- 子どもが学校から教材購入案内をもらってきても
「家庭状況を知っている子どもは、教材が必要、新しい物がほしいとなかなか親に言えない。」

- 保育園のお昼寝布団からはじまり、ランドセル、画板、お習字セット、絵具セット、ピアニカ、裁縫セット、縦笛、制服、ヘルメットなどなど、親はいつも子どものために節約しながら、歯を食いしばっても常に笑顔で働き続けています。

コロナと災害禍における現状

コロナと災害禍における現状

- 災害時において、弱者への影響は大きいのが現状
- 自然災害(豪雨など)時、居場所が被災することで、従前のよりどころがなくなるケースや、勤務先の被災による収入減などの現象がおきている。
- さらに、コロナにおいては、感染拡大に伴い居場所の閉鎖や、勤務時間の減少など家庭をとりまく影響は大きい。
- 7割くらいが開催・ほとんどがフードパントリー型
- 空家・空地活用サポートSAGA

「暴力的・収入減・リストラ・離婚・住まい・住所・生活保護・イベントや居場所にお誘い」

コロナ禍だからこそ対話をやめない

□ マッチング交流会の発展型として



おしゃべりカフェ(オンライン)1回目 2021.6



おしゃべりカフェ(オンライン)2回目 2021.7

参加企業の声

- ・佐賀の街をよくしたいという代表の考えを実行するために参加した
- ・単発の支援でなく継続的にできることを探したい
- ・コロナが流行する前はお金の仕組みを子どもたちにゲームで知ってもらうことを行っていた。今コロナ禍で何とかできる仕組みを考えている。

コロナ禍だからこそ繋がり続ける

□ 被災地でも開催される大町や武雄での子どもの居場所



県内の子ども食堂などの様子



2018年は県内10か所程度の子ども食堂
佐賀市内11か所
佐賀県内41か所(定期開催)
3か所(不定期開催)

http://saga-codomo.com/ibasho/index_01.php

私たちにできること～繋がりと仕組みづくり～

SUPPORT

すべての子どもの安心と希望の実現に向けて！

地域から本気で取り組む、継続的に地域を支えるプラットフォーム



- ・公益財団法人 佐賀県国際交流協会(SPIRA)⇒外国籍の家族
- ・特定非営利活動法人 空家・空地活用サポートSAGA⇒生活困窮 など

CONCEPT



子どもにとっての地域の居場所一。

それは、自分のいる場所を指すこともあれば、

得意分野を指すこともある。

自分に関わり、自分を見て、自分に声をかけて、

自分の話を聞いてくれる時間。

それを通じて、子どもたちの中に「何か」が溜まっていく。

学校でもなく、家庭でもない。

「ナナメのつながりづくり」。



子どもの将来を地域で一体となり育みたい。

そんな気持ちが集う場所です。



私たちの活動

□ 官民協働のGCF寄付集めから基金をつくりスタート

どんな境遇の子どもたちも見捨てない！佐賀県発の『子ども救済システム』

佐賀県NPO支援 佐賀県NPO支援



寄附募集期間：2017年11月20日～2018年3月31日(132日間)

寄附金額

14,813,764円

支援人数 450人

達成率

148.1%

ツイート

G+ シェア

いいね！

シェア

目標金額 10,000,000円

終了まで 受付終了

お気に入りに追加する

このプロジェクトは終了しました

お礼の品を選んでこのプロジェクトへ寄附をする



さが・こども未来応援プロジェクト
SAGA CODOMO MIRAI SUPPORT PROJECT

お金とモノの助成事業

- 子どもの居場所の設立運営助成金も行政とも連携
- 食材・教材・おやつなどの毎月の応援



毎年のGCFの挑戦と企業連携での奨学金制度創設

ふるさとチョイス
【引き続きご支援を受付中!】どんな境遇の子どもたちも見捨てない!佐賀県発の『子ども救済システム』

【引き続きご支援を受付中!】どんな境遇の子どもたちも見捨てない!佐賀県発の『子ども救済システム』

ふるさとチョイス
GCF*と連携して、NPOを通じて、地域の課題を解決する「GCF×NPO連携プロジェクト」を実現!
あなたのふるさと納税で、子ども達を救おう

ふるさとチョイス
今までにご参加いただいた応募寄附総額 4,663,235,717 円

ふるさと納税ガイド ログイン お気に入り 寄附する

プロジェクト一覧 応援メッセージ 過去実績 GCF*とは ふるさとチョイス 貢献支援

TOP > 受付中プロジェクト > 【引き続きのご支援をお願いします】どんな境遇の子どもたちも見捨てない!孤立する子どもたちをなくし、貧困の連鎖を断ち切る佐賀県発『子ども救済システム』

【引き続きのご支援をお願いします】どんな境遇の子どもたちも見捨てない!孤立する子どもたちをなくし、貧困の連鎖を断ち切る佐賀県発『子ども救済システム』

達成!
こんな境遇の
子どもたちも
見捨てない!
貧困や孤立に悩む子どもたちに「居場所」を

寄附金額 10,060,000円
目標金額:10,000,000円
達成率 100.6% 支援人数 338人 終了まで 31日 / 19日

ふるさとチョイス
プロジェクトを探す 活動実績総額 7,206,351,527 円 ふるさと納税ガイド マイページ お気に入り 寄附する

プロジェクト一覧 応援メッセージ GCF*とは ふるさとチョイス 貢献支援

TOP > 受付中プロジェクト > どんな境遇の子どもたちも見捨てない!子どもたちの孤立を防ぎ、誰一人取り残さない佐賀県発『子ども救済システム』

どんな境遇の子どもたちも見捨てない!子どもたちの孤立を防ぎ、誰一人取り残さない佐賀県発『子ども救済システム』

カテゴリー:子ども・教育

ふるさとチョイス
GCF*と連携して、NPOを通じて、地域の課題を解決する「GCF×NPO連携プロジェクト」を実現!

ふるさとチョイス
プロジェクトを探す 活動実績総額 14,668,764 円 ふるさと納税ガイド マイページ お気に入り 寄附する

プロジェクト一覧 応援メッセージ

TOP > 過去実績 > 進学を諦めない!ふるさと納税『入学応援給付金』プロジェクト

進学を諦めない! ふるさと納税『入学応援給付金』プロジェクト

カテゴリー:子ども・教育



寄附金額 5,099,438円
目標金額:5,000,000円
達成率 101.9% 支援人数 169人 終了まで 受付終了

佐賀県NPO支援 (さがけん えぬびーおーしえん)
お気に入り済

このプロジェクトは終了しました

達成!
ふるさと納税
『入学応援給付金』
プロジェクト
進学を諦めない!

ツイート いいね! シェア

寄附金額 10,060,000円
目標金額:10,000,000円
達成率 100.6% 支援人数 338人 終了まで 31日 / 19日

ふるさとチョイス
プロジェクトを探す 活動実績総額 7,206,351,527 円 ふるさと納税ガイド マイページ お気に入り 寄附する

プロジェクト一覧 応援メッセージ GCF*とは ふるさとチョイス 貢献支援

TOP > 受付中プロジェクト > どんな境遇の子どもたちも見捨てない!子どもたちの孤立を防ぎ、誰一人取り残さない佐賀県発『子ども救済システム』

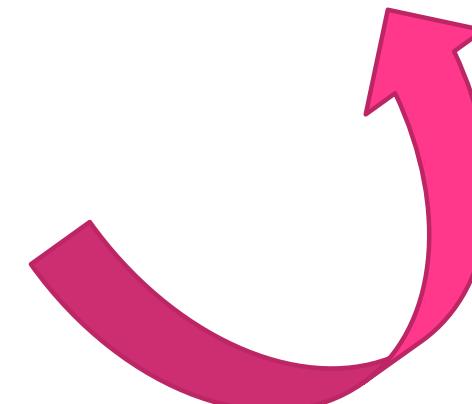
どんな境遇の子どもたちも見捨てない!子どもたちの孤立を防ぎ、誰一人取り残さない佐賀県発『子ども救済システム』

カテゴリー:子ども・教育

寄附金額 12,127,000円
目標金額:10,000,000円
達成率 121.2% 支援人数 304人 終了まで 3日 / 90日

佐賀県NPO支援 (さがけん えぬびーおーしえん)
お気に入り済

ふるさと納税で応援



佐賀県と連携した 勉強会や交流会の定期開催

□ 実践者同士をはじめ、支援者をつなぐ機会

子どもの居場所に 必要な支援を考える意見交換会【太良会場】

はじめての子どもの居場所開設

どうする? 何に気をつける?

第1部

第2部

13:10-14:00

事例発表・情報提供

14:10-15:00

意見交換会

2018年8月26日(日) 13:00-15:00

at ゆたたり館

道の駅太良 たらふく館横

佐賀県藤津郡太良町大字伊福甲 3488-2

要予約

託児スペースも
設けております。

ご希望の方は、
8月17日(金)までに
お申し込みください。

参加費
無料

さか。こども未来応援
プロジェクト

SAGA CODOMO MIRAI SUPPORT PROJECT

第1部 事例発表・情報提供 13:10-14:00

事例発表 13:10-13:25
社会福祉法人たのまな会 第二たのまな学園
講師：熊 謙次朗

班一、農場にあるはんまんもん食堂で、子ども食堂を月一回開催しています。

プレゼン：居場所開設に向けて 13:25-13:35
プレゼンター：一般社団法人 太良と生きる

太良町で現在、居場所の立ち上げを検討しているグループです。これから立ち上げを検討していく中で、どんな居場所を作りたいかどんなことが課題なのかプレゼンしてもらいたい。解決に向けて考えてください。

衛生管理＆資源調達 13:35-14:00

食品衛生に関する出前講座 13:35-13:50
伴善保健福祉事務所：食品衛生担当

「居場所」で、食事や食品を提供する場合に、衛生上気味付けなければならないことなどについて説明します。

居場所設置に対して必要な資源の情報提供 13:50-14:00
子どもの居場所拡大に係る開設支援業務
コーディネーター：日コオカト

「ヒト」「モノ」「カネ」立ち上げに必要な資源はどのように調達したらいいかが説明します。

第2部 意見交換会 14:10-15:00

▶個別テーマによるグループワーク

太良町で居場所を設置するにあたり、課題の解決を行い、新たな発見を行いましょう。

さが・こども未来応援プロジェクト
実行委員長：山田 健一郎

子どもの居場所の設置や持続可能な運営するために必要な「人」「もの」「金」「情報」などの地域資源をテーマに、参加者とともに、ワークショップを交えて意見交換していきます。

お名前 _____ 携帯名 _____ 道路名 _____
性 年齢 _____
郵便 希望の場合（子ども 八・年前 子）
申込書 →
申込先：さが・こども未来応援プロジェクト実行委員会
TEL: 090-9482-4434 (内線) FAX: 0952-37-7193 mail: info@saga-codomo.com

申込書に記載された内容は申込の目的のために使用し、それ以外の目的では使用いたしません。

お手数をおかけしますが、お問い合わせ用紙を複数枚提出される場合は、お荷物からの差額を受け付けており、ごども未来応援プロジェクト実行委員会が料金を負担します。

子どもの居場所を応援してください！

- 子どもも大人も「地域の居場所」を必要としてます
- 新型コロナウイルス感染症の影響で子どもを取り巻く環境は更に悪化しています。
- 子どもの未来の可能性が狭まっています。
- 地域でできることはまだまだたくさんあります。
- ボランティア
- 寄付(コロナ対策・居場所応援・奨学金など)
- できることをできるだけ。。。

子どもの居場所・地域の居場所を 皆でつくっていきましょう。

どうぞよろしくお願ひいたします。
さが・こども未来応援プロジェクト実行委員会



さか・こども
未来応援
プロジェクト



SAGA CODOMO MIRAI SUPPORT PROJECT

どんな境遇の子ども達も見捨てない